

キーワード:

基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用

学力向上に向けた取組

函館市立旭岡小学校

1 課題

- 基礎的・基本的な知識・技能の確かな定着
- 筋道を立てて考え、主体的に表現する子どもの育成

2 課題解決の具体策

- ①「読み・書き・計算」の基礎・基本の定着のための朝学習タイムを実施する。
- ②学習習慣確立のための「家庭学習の手引き」を配付する。（予習・授業・復習サイクルの定着に向けて）
- ③算数的活動および言語活動の充実の在り方について検討・検証を行う。
- ④主体的に学習に取り組ませるための問題解決型の授業の確立を図る。

3 取組の概要

- ①について
 - ・基本的に週1回の水曜日の朝（8：30～8：45）を朝学習タイムと定め、国語と算数の基礎的・基本的内容の定着を図る。（年間指導計画との関連を図りながら）
- ②について
 - ・「家庭学習の手引き」として、5月および11月に保護者向けにお便りを配付し、家庭学習のめあて、学習時間の目安、予習・復習の具体例、自分からやる子にするための法則などを示しながら、予習・授業・復習サイクルの確立と定着を図った。
- ③について（本校の研究の取り組みを通して）
 - ・算数科の授業実践を通して、基礎・基本の定着を図った。
 - ・児童の事態を把握し、ねらいを明確にした算数的活動を記述した単元指導計画を作成した。
 - ・具体物を用いたり、言葉、数、式、図、表、グラフなどを用いたりした算数的活動、およびそれらを用いて筋道立てて表現するための言語活動の工夫を図った。
- ④について
 - ・本校の研究内容とタイアップさせながら、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう、問題解決型の授業の改善を図った。
 - ・総合的な学習においては、問題解決的・探究的学習を支えていくため、年間指導計画の見直しと更新を行った。

4 成果と課題

- ・家庭での学習習慣の確立のためのお便り配付は、保護者からもよい反応があるが、取り組み方に問題がある家庭もあり、今後も具体的な内容で継続した呼びかけが必要と考える。
- ・主体的な学びを支えるために問題解決型の授業の改善を図ったことにより、生き生きと表現する子どもの姿が見られた。さらに知識・技能の確実な定着と思考力・判断力・表現力のレベルアップを図りたい。